

平成 30 年度 産総研 材料・化学シンポジウム

「21 世紀の化学反応とプロセス –SDGs の推進に資する化学技術と材料–」

主催：(国研) 産業技術総合研究所

協賛：(公社) 日本化学会、(公社) 有機合成化学協会、(一社) 触媒学会、(公社) 化学工学会、(公社) 高分子学会、(公社) 日本生物工学会、(公社) 日本油化学会、光化学協会、(公社) 新化学技術推進協会 (JACI)、以上予定

日時：平成 31 年 2 月 8 日 (金) 12:30~18:30

会場：つくば国際会議場中ホール 300 (茨城県つくば市竹園 2-20-3)

(<http://www.epochal.or.jp/index.html>)

プログラム

12:30 ~ ポスターセッション

13:20 ~ 開会挨拶

13:25 ~ 基調講演

「SDGs 推進に向けたブリヂストンの取り組み」

小松 秀樹 株式会社 ブリヂストン 常務執行役員

14:10 ~ 一般講演

「CO₂ を原料とする微生物を用いた化学品生産技術開発」

村上 克治 (機能化学研究部門)

「セルロースナノファイバーの製造と分析技術 ~なのセルロース工房でできること~」

岩本 伸一郎 (機能化学研究部門)

「歯周病菌の即時分析装置の開発 ~ベンチャー企業を通じた技術普及を目指して~」

原 雄介 (機能化学研究部門)

15:10 ~ 休憩・ポスターセッション

16:10 ~ 一般講演

「高分子材料の信頼性向上に役立つ劣化解析・耐久性評価技術」

水門 潤治 (機能化学研究部門)

「砂・灰・溶融スラグを原料とするケイ素機能性化学品の合成」

深谷 訓久 (触媒化学融合研究センター)

「機能性溶媒を用いた分離精製・化学反応プロセスの開発」

牧野 貴至、河野 雄樹、金久保 光央 (化学プロセス研究部門)

17:10 ~ 閉会挨拶

17:30 ~ 意見交換会 (つくば国際会議場 3 階小会議室)

参加費：講演会・ポスターセッション無料、意見交換会 2,000 円 (当日受付で申し受けます)

問い合わせ先：産業技術総合研究所 機能化学研究部門長室 (Tel: 029-862-6792、E-mail:

isc-web-ml@aist.go.jp)

申し込み方法：下記のホームページをご参照下さい。

<http://unit.aist.go.jp/ischem/index.html>

申し込み締切：平成 31 年 2 月 1 日 (金)。当日参加も可能ですが、できるだけ事前申し込みをお願いいたします。